

より來襲せし捻匪に備へたるものならんか。京水は其の左側に京水河を湛へ、河を渡りて滎陽に到る迄、概ね凹道たり。總じて河南の地質は、黄泥層に屬し、沙礫を混すること甚だ少なし。凹道は兩側絶壁にして數級の階段に頼らざれば、昇降するを得ず。故に騎者も路外數歩の地形を視ること能はざるの箇所少なからず、若し數輛の車馬連續通行せんか、濃密なる沙塵は忽ち足下より起りて、濛々咫尺を辨せざるのみならず、呼吸塞迫、不快譬ふるに物なし。顧みて車上の人を瞥見すれば、宛然山出し女臈の粉装せるに彷彿たり。此の厭ふべき黄塵と、隧道的道路を避け、路外の畦路を辿り、清涼の微風に青衫を拂ひ、初見の山河を迎送しつゝ、愉快に旅行を爲さんには、車を棄て、馬に依るの外途あらず、是れ予の騎馬を擇ひし所以なり。而して雨時は云ふまでも無く、道路一變河と化し、再變沼澤と成り、時には兩側の堤土墜落し來つて、殆んど通過すべからざるに至る等、厄介も實に甚だしからずや。

須水鎮シユシユイチンは戸數約百戸、城壁磚製、地形凸高、飲用は井水に頼る。休憩一時十分、途次多く毛皮(羊毛皮)を運搬する者に遇ふ。之を問へば則ち曰く、陝西河北シヤンシー方渭河の北よ